

速習！情報 ～共通テスト対策講座～

情報モラルと メディアリテラシー

**不正アクセス禁止法、ソーシャルエンジニアリング、
フィッシング詐欺、ワンクリック詐欺、
情報モラル、メディアリテラシー**

情報社会は便利だが、サイバー犯罪に注意が必要

サイバー犯罪(コンピュータやインターネットなどを悪用した犯罪)に気をつけよう。

情報の性質

- 形がない
- 消えない
- 複製が簡単
- 用意に伝播する



サイバー犯罪の特徴

- 匿名性が高い …なりすましの可能性
- 痕跡が残りにくい …物的証拠が残りにくい。改ざんの可能性
- 不特定多数が被害を受ける …多くの人に被害が広がる
- 時間と空間の制約がない …全世界に瞬時に被害が広がる

情報社会は便利だが、サイバー犯罪に注意が必要

サイバー犯罪(コンピュータやインターネットなどを悪用した犯罪)に気をつけよう。

・ **不正アクセス禁止法違反**

- ・ 不正アクセス(本来アクセス権がない人がシステム内部に侵入すること)そのもの
- ・ 不正アクセスの助長(第三者にID・パスワードを提供するなど)
- ・ ID・パスワードなどの不正入手
 - ・ **ソーシャルエンジニアリング**
 - ・ 人間の心理的な油断やミスを利用して、パスワードなど重要な情報を盗み取る
 - ・ **フィッシング詐欺**
 - ・ 公式サイトに似せたWebページに誘導して、カード情報など重要な情報を盗み取る

・ **コンピュータ・電磁的記録対象犯罪**

- ・ データの改ざん・破壊、コンピュータの不正操作、コンピュータウイルスの配布などの犯罪

・ **ネットワーク利用犯罪**

- ・ 誹謗中傷、脅迫、詐欺、著作権法違反(著作物の無断アップロード)などネットワークを利用した犯罪
 - ・ **ワンクリック詐欺**
 - ・ 正式な手続きなしで高額品を購入したとして費用を請求する

ネットでは足跡が残る。個人情報の扱いにも注意が必要

アクセス情報を利用して表示情報が最適化されている。サービス利用時に利用規約を確認しよう。

・レコメンド機能

- ・ 閲覧や購買の記録から個人に最適化されたオススメ商品の表示がされる機能

・行動ターゲティング広告

- ・ 趣味嗜好・性別・年齢・地域などの情報を集めて個人に最適化された広告

SNSへの投稿などで個人情報が流出する場合もあるので、注意が必要



場所の特定

- ・ 写真に付いたジオタグ(スマホのGPS情報)
- ・ 写真の風景

その他、個人情報の特定につながるもの

- ・ 制服から学校がわかる
- ・ SNSのプロフィール
- ・ リンクされた友人の情報との照合

情報社会では情報モラルとメディアリテラシーが必要

情報社会では、考え方や態度としての**情報モラル**と、能力・スキルとしての**メディアリテラシー**が必要

- 他人のプライバシー権・肖像権・知的財産権を侵害しない
- ネット上の詐欺、デマなどに気をつける
 - 情報の発信元を確認する。知らない相手からの連絡は無視する
 - 複数の異なる情報源と比較する
 - 引用元の情報を直接確認したり、信頼できるサイトで情報を確認する
- **ネットいじめ**、**炎上**などに関わらない
- 個人情報漏洩につながる写真、連絡先、プロフィールなどの公開を避ける
- SNSではじめて知り合った人とは会わない
- テクノ不安症、テクノ依存症、ネット依存症などに気をつける
 - **テクノ不安症**：コンピュータへの苦手意識からコンピュータに接するだけで不安を感じる
 - **テクノ依存症**：過度にコンピュータに依存して対人関係を嫌ってしまう
 - **ネット依存症**：日常生活に支障があるほどインターネットを長時間利用してしまう

「情報モラルとメディアリテラシー」の要点

「情報モラルとメディアリテラシー」の要点1

サイバー犯罪(コンピュータやインターネットなどを悪用した犯罪)に気をつけよう。

・ 不正アクセス禁止法違反

- ・ 不正アクセス(本来アクセス権がない人がシステム内部に侵入すること)そのもの
- ・ 不正アクセスの助長(第三者にID・パスワードを提供するなど)
- ・ ID・パスワードなどの不正入手
 - ・ **ソーシャルエンジニアリング**
 - ・ 人間の心理的な油断やミスを利用して、パスワードなど重要な情報を盗み取る
 - ・ **フィッシング詐欺**
 - ・ 公式サイトに似せたWebページに誘導して、カード情報など重要な情報を盗み取る

・ コンピュータ・電磁的記録対象犯罪

- ・ データの改ざん・破壊、コンピュータの不正操作、コンピュータウイルスの配布などの犯罪

・ ネットワーク利用犯罪

- ・ 誹謗中傷、脅迫、詐欺、著作権法違反(著作物の無断アップロード)などネットワークを利用した犯罪
 - ・ **ワンクリック詐欺**
 - ・ 正式な手続きなしで高額品を購入したとして費用を請求する

「情報モラルとメディアリテラシー」の要点2

情報社会では、考え方や態度としての**情報モラル**と、能力・スキルとしての**メディアリテラシー**が必要

- 他人のプライバシー権・肖像権・知的財産権を侵害しない
- ネット上の詐欺、デマなどに気をつける
 - 情報の発信元を確認する。知らない相手からの連絡は無視する
 - 複数の異なる情報源と比較する
 - 引用元の情報を直接確認したり、信頼できるサイトで情報を確認する
- **ネットいじめ**、**炎上**などに関わらない
- 個人情報漏洩につながる写真、連絡先、プロフィールなどの公開を避ける
- SNSではじめて知り合った人とは会わない
- テクノ不安症、テクノ依存症、ネット依存症などに気をつける
 - **テクノ不安症**：コンピュータへの苦手意識からコンピュータに接するだけで不安を感じる
 - **テクノ依存症**：過度にコンピュータに依存して対人関係を嫌ってしまう
 - **ネット依存症**：日常生活に支障があるほどインターネットを長時間利用してしまう